

活動名：第13回常葉カップフットサル大会U12

日程：令和7年1月19日（日）

会場：常葉体育館

参加：6年生 10名

帯同：熊坂コーチ

サポート：貝和コーチ

結果：VSひらたFC 0：3

VS小野FC 5：2

VS船引SSS 0：2

VS城西SSS 0：3

報告（熊坂）

テーマ

攻守の切替を今までより早く出来るように、より意識すること。

積極的にシュートを打つこと。また、シュートのこぼれ球に反応出来るように準備すること。

1対1での攻守において球際で負けないこと。

ボールばかり見ず、自分のマークする相手とボールの両方を見られるようにすること。

良かったところ

全選手・全試合出場で挑みました。短い出場時間の中で力を発揮することが難しかったと思いますが一人一人が存在感のあるプレーを見せてくれました。

4試合中3試合で無失点でしたが決して防戦一方ではありませんでした。

試合を重ねるごとにゴールへの意識が高まっていき、最終戦ではチャンスがあれば選手全員が迷わずシュートを打って来ていました。

得点に結びつかなかったことは今後の課題ではありますが、意識が変化してくれたことで今後が楽しみになりました。

体を張って守備をしてくれました。

特に相手のキックインの時にシュートコースに立ちブロックしてくれたレント君のプレーに感動しました。小さな体で相手の強烈なシュートを逃げずに何度もブロックしてくれました。気持ちの入った素晴らしいプレーでした。

キーパーをメインでやっているエイト君とショウマ君。

いつも嫌がることなくチームの為にやってくれています。

2人のプレーも素晴らしく、何度もピンチを救ってもらいました。

いつもキーパーをやってくれてありがとうございます。

最終戦の城西さんとの試合が負けはしましたがとても素晴らしかったです。圧倒的な強さで優勝した城西さんを相手に最高の戦いを見せてくれました。全員が気持ちの入ったプレーで、受け身にならず、怖がらずに自分達のプレーを出し切ったからこそ相手をおびやかすことが出来たのではないかと思います。城西さんを相手にこれだけ戦えたことは選手達にとって大きな自信に繋がったことでしょう。この時の気持ちとプレーを忘れずに！

6年生の活動も残り少なくなってきましたが、卒団までの時間を仲間との大切な思い出に出来るようにして欲しいと思います。又、大会でも悔いの残らないように全力でやりきってくれる事を期待しています。

課題

一人一人マークは捕まえていますが、ボールにばかりに集中し過ぎてしまい相手を背中に置いてしまっている場面が多々ありました。そのズレにより裏を取られて失点という場面が多々ありました。ボールとマークする相手の両方が見えるポジショニングを取るようになって下さい。また相手が動いた時にはその動きに合わせてポジションを修正するようにしよう。

相手GKが上手く中々得点を奪えませんでした。

こぼれ球に対する反応も遅く、押し込んでの得点もありませんでした。

味方がシュートを放っても足を止めずに、次の事態を予測して動き続けて欲しいと思います。

シュートを打つ前にGKとの駆け引きもして欲しいと思います。

みんなのプレーは「シュートを打ちますよ」といった真っ直ぐなプレーばかりでした。目線を蹴る方向からずらしたり、タイミングをずらしたりといった工夫も必要です。簡単には出来ませんが試行錯誤しながら取り組んでいって欲しいと思います。

3試合目後に喝を入れました。

負けたことというより、プレーから気持ちが伝わって来なかったからです。

どこか人任せなプレーで全く心に響きませんでした。

全ての試合を決勝戦のつもりで全力で戦おうと約束して最終戦の城西さんとの試合を戦いました。選手達の気持ちの入ったプレーは明らかに違い、このパフォーマンスを全ての試合で発揮していたら結果も変わっていたのでは・・・残念です。

自分達が後悔しないために試合前に気持ちの準備もしっかり整えていきましょう。

出来事

今大会の一般・高校の部にはアーレの一般クラスも参加していました。

合宿や様々なイベントで協力して下さる一般クラスと同じ大会で、実際の試合を観戦出来て選手達も興奮していました。

一般クラスの技術の高さや強烈なシュートに驚いていました。

将来この選手達の中から一般クラスで活躍してくれる選手が現れることを期待したいですね。



